

えどじだい 江戸時代の下野

とちぎけんりつはくぶつかん
栃木県立博物館 ワークシート

てんじしつ
展示室 1

けんがくひ
見学日

とし
年

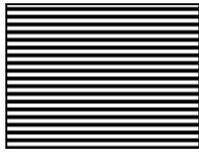
つき
月

ひ
日

なまえ
名前 ()

うつのみやじょうかふくげんもけい かんが
宇都宮城下復元模型を見て考えましょう。

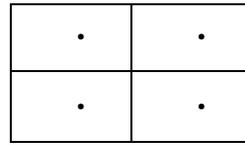
1 江戸時代は、身分によって住む場所が決まっていた。下の図は、江戸時代の宇都宮城とそのまわりを上からみたようすを描いたものです。図の中に書きこまれた次のもようや色の場所にはそれぞれ何があったでしょう。ア～オから選んで記号で答えましょう。



()



()



()

ア 田んぼ

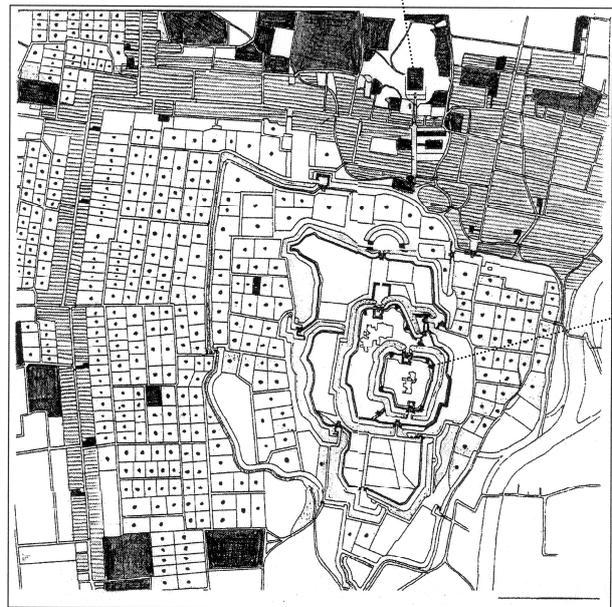
イ 町（お店・旅館など）

ウ 畑

エ 武士（さむらい）の家

オ 神社やお寺

宇都宮大明神（二荒山神社）



宇都宮城

2



大名は、「参勤交代」といって、だいたい1年おきに大勢の家来を連れて自分の領地と江戸の間を行き来しました。

この挟箱は、参勤交代の際に使われた道具です。何のために使ったものでしょう。

- ① 大名の乗り物
- ② 衣類を入れて運ぶ
- ③ 全員のお弁当を入れる

てんじしりょう み こた
展示資料を見ながら答えましょう。

3 この絵は、江戸時代の宇都宮大明神（二荒山神社）のお祭りの場面を描いたものです。現在も行われているこのお祭りは何でしょう。下から選んで答えましょう。



- ア 菊水祭
- イ 冬渡祭
- ウ ふるさとみやまつり

4 右の写真の人物の名前を答えましょう。

- ① 二宮尊徳
- ② 鳥居忠英
- ③ 蒲生君平



5 4の人物は、どんなことをした人ですか。

- ① かんぴょうを下野（栃木県）に持ってきて、特産品にした。
- ② あいつぐ飢饉※で荒れ果てた農村の立て直しに取り組んだ。

※飢饉とは…悪天候等により農作物の収穫が少なく、食料が不足すること

- ③ 天皇陵（天皇のお墓）を調べて『山陵志』という書物を出版した。